

革新的エネルギー・環境戦略の進め方について

2012年10月19日
内閣官房国家戦略室

検討項目ごとの進め方について

| 検討項目 | | 年末までの進め方 | 年末までに 目指すべき成果 |
|------------|--------------------|---|---------------------|
| 全体総括 | | エネルギー・環境会議を定期的を開催し、各項目の進捗状況を把握 | |
| 原子力政策 | 核燃料サイクル政策 | 研究開発関係については文部科学省と経済産業省が、バックエンド関係については経済産業省が取り組む | 「もんじゅ」等の研究開発方針の中間報告 |
| | 人材や技術の維持強化 | 文部科学省と経済産業省が、内閣府の協力を得ながら取り組む | 人材・技術の強化策 |
| | 国際社会との連携 | 外務省、経済産業省、文部科学省が取り組む | |
| | 立地地域対策の強化 | 経済産業省が立地自治体との対話を行いつつ、検討を深める | |
| | 原子力事業体制及び原子力損害賠償制度 | 経済産業省と文部科学省が、新安全規制の運用状況や、再稼働、電力システム改革等の進捗に併せ検討を進める | |
| 原子力委員会見直し | | 有識者会合を開催し、原子力政策の歴史、原子力行政体制の国際比較、現在の原子力委員会の役割などを確認した上で、見直し案を検討する。 | 原子力委員会の見直しに関する報告 |
| グリーン政策大綱 | | 国家戦略室が、関係省庁と協力しつつ、日本再生戦略のグリーン成長戦略、グリーン成長戦略パネルにおける有識者の意見なども踏まえ、グリーンエネルギー革命に向けた取組みを取りまとめる | グリーン政策大綱 |
| 電力システム改革戦略 | | 総合資源エネルギー調査会の電力システム改革専門委員会において、7月にまとめた「電力システム改革の基本方針」を踏まえた改革戦略を取りまとめる | 電力システム改革戦略 |
| 地球温暖化対策の計画 | | 内閣官房、環境省、経済産業省が連携して、関係省庁と協力しつつ、地球温暖化防止のための対策・施策などを取りまとめる | 2013年度以降の地球温暖化対策の計画 |

原子力政策のアクションプラン

| 項目 | 主体 | 当面のスケジュール | | | |
|--|---------------|----------------------------------|------------------------------|------------------------|-----------------------|
| | | 10月 | 11月 | 12月 | 2013年 1月以降 |
| 全体総括 | エネ環会議(閣僚会合) | (19日) 第15回 進め方・役割 分担の確認 | (下旬) 第16回 | (下旬) 第17回 | エネルギー・環境会議による定期的な工程管理 |
| (1)核燃料サイクル政策 ①直接処分の研究 ②もんじゅの研究計画 ③廃棄物の減容及び有害度の低減等を目的とした研究開発 | 【文科省・経産省】 | 研究計画・体制等の検討開始 | 検討状況の報告 | 研究開発方針中間報告 | |
| | 【経産省】 | 自治体との協議に向けた調整開始 | 検討状況の報告 | 検討状況の報告 | |
| (2)人材や技術の維持強化 | 【文科省・経産省】 | | 検討状況の報告 | 人材・技術の強化策決定 | |
| (3)国際社会との連携 | 【外務省・経産省・文科省】 | | 最新状況の報告 | 最新状況の報告 | |
| (4)立地地域対策の強化 | 【経産省】 | | 検討状況の報告 (11-12月)立地自治体との対話 | 検討状況の報告 (構造転換支援策など) | |
| (5)原子力事業体制及び原子力損害賠償制度 | 【経産省・文科省】 | 新安全規制の運用状況や、再稼働、システム改革等の進捗に併せ検討 | | | |